

(様式4)

## 情報公開文書

課題名 : 苦痛緩和に対するオピオイド鎮痛薬の効果と安全性に関する検討

研究期間: 臨床研究審査委員会承認日～2027年3月31日

研究開始予定日: 臨床研究審査委員会承認日～

### 1. 研究の対象

2023年1月1日～2025年12月31日までに当院に入院され、強オピオイド(モルヒネ、オキシコドン、フェントステープ、ナルサスなどの医療用麻薬)を使用した方

### 2. 研究目的・方法

通常、医療用麻薬(モルヒネ、オキシコドンのような強オピオイド鎮痛薬など)はがんや術後の痛みの緩和を目的として使用されています。また、近年では、がんでない方(非がんといいます)の慢性的な疼痛や息苦しさ等の症状へも効果的であるといわれています。しかしながら、特に非がんの方への苦痛緩和に対する最適な強オピオイド鎮痛薬の使用方法については十分に明らかになっていません。本研究では、入院患者さんに使用されている強オピオイド鎮痛薬の種類、使用目的、投与期間、効果、副作用等調査することで、最適な強オピオイド鎮痛薬の使用方法を明らかにすることを目的としています。研究は電子カルテに記録された情報を用いて行います。

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類 ※試料…血液、組織、細胞、体液、排せつ物などヒトの体の一部

背景(年齢、性別、身長、体重、病名、透析の有無、治療歴、既往歴、家族構成、職歴、生活歴等)、電子カルテの内容(血液検査結果、尿検査結果、病理検査結果、画像検査結果、治療効果、バイタル、痛みや苦痛の度合い等)、使用された強オピオイドの種類、用量、使用目的、使用方法、使用期間、オピオイド以外の併用薬、非薬物療法(リハビリや看護ケア等)などの情報を用います。

### 4. 外部への試料・情報の提供

外部への試料・情報の提供はありません。

### 5. 研究組織

この研究は当院のみで実施されます

### 6. 個人情報の取扱い

試料や情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できるような情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。試料や情報は、当院の研究責任者藤森可純が責任をもって適切に管理いたします。

### 7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。  
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出ください。  
また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申し出ください。  
その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

2025年4月4日作成

(様式4)

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:

浜松医療センター 薬剤科 藤森 可純

住所: 静岡県浜松市中央区富塚町 328

電話: 053-453-7111(病院代表)